

であい
ふれあい
まなびあい

水谷公民館からのお知らせ TEL049-251-1129



ふれあい ひろがれ 第37回水谷文化祭

2年振りの開催となりました水谷文化祭!今回は、館内を会場に、舞台発表と作品展示をメインにして、文字どおり「文化祭」として開催します。練習の成果と作品の数々を、ぜひご覧ください。

【とき・内容】

◎11月12日(土) 午前10時から午後4時まで
オープニングセレモニー

舞台発表(ギター合奏、舞踊、女声コーラス、ハワイアンバンド、民謡、フラダンス)

作品展示(絵手紙、陶芸、七宝焼、書道、布ぞうり、折り紙、パッチワークなど)

そのほか(バザー、料理レシピ配布、鉢植販売など)

◎11月13日(日) 午前10時から午後3時まで

舞台発表(ハーモニカ、民謡、女声コーラス、踊り)

作品展示(12日と同様)

そのほか(バザー、料理レシピ配布、鉢植販売など)

【参加団体一覧】

舞台発表(おわらの会、ハーモニカクラブ「山茶花」、プアみずほ、ブルーハワイアンズ、まほ友コーラス部、水谷学級舞踊サークル、水谷学級民謡サークル、水谷コーラス、みずほ台ギター同好会、謡和会)

作品展示(絵てがみペンばる、オリベの会、七宝焼ファンタジー、新婦人書の会、点、はじめのいっば、ひまわり、水谷学級折り紙サークル、水谷学級書道サークル、公民館だより編集委員会、レモンスター)

そのほか(あぞみの会、男の料理クラブ、富士見吹矢の会、水谷婦人会)

協力参加(NPO法人ふじみっこ・夢みらい、NPO法人ポトフ、なんでもチャレンジ隊、まわりみち、水谷囲碁同好会、わいわいサロンダベリッ・歩)

※以下の点について、ご理解とご協力のほどをお願いいたします。

- ・飲食の模擬店はありません。
- ・各部屋に定員をもうけるため、入場・入室を制限することがあります。

【主催】

水谷文化祭実行委員会、水谷公民館

【問い合わせ】

水谷公民館の窓口またはお電話にて。

子育て・交流 子育てサロン 親子フレンドパーク

参加費
無料

◎自由に親子で遊べます。 ◎参加者との交流や情報交換ができます。
◎子育ての相談ができます。 ◎スタッフによる紙芝居があります。

とき/11月2日(水) 午前10時30分~正午

内容/折り紙でトンボづくり

会場/児童室

持ち物/水分補給のできるもの

定員/5組(申込順)

申込/前週水曜日の午前9時から前日の午後5時まで
直接または電話にて受け付けます。



サロン・交流 -おひとりさまサロン- 百(もも)の会

参加費
無料

-おひとりさまサロン-
(ひとり暮らしの高齢者対象)

ひとり暮らしでお困りのこと、悩んでいることはありませんか。
お一人暮らしの高齢者の方たちが悩みを話したりする交流の場です。

とき/11月14日(月) 午後1時30分~

※初めてのの方は、11月11日(金)午後5時までに、水谷公民館に
直接または電話にてお願いします。

内容/石仏散策

— 公民館の利用について —

【令和4年2月分の予約の流れ】

内容	日にち
①抽選申込期間	11月15日(火)~30日(水)
②コンピューターによる自動抽選	12月1日(木)
③抽選結果の確認	12月1日(木)~4日(日)
④窓口受付開始	12月5日(月)
⑤インターネット仮予約受付	12月6日(火)

※休館日 令和4年11月21日(月) 第3月曜日

水谷地区の人口(令和4年8月31日現在)

水谷地域の人口 33,981人(-2人) 世帯数 17,019(-2)

()内の数字は前月比

学び 「はじめてのスマホ教室」

参加費
無料

初心者の方のためのスマホ講座です。

体験(デモ)機を使用した講座となりますので、スマホをお持ちでない方も、お気軽にご参加いただけます。

とき/11月9日(水) ①午前の部 ②午後の部

時間/①午前10時~正午 ②午後1時30分~3時30分

講師/スマホアドバイザー(SoftBankより派遣)

内容/①初めてのスマホ体験

②スマホの基本とLINE体験

定員/①・②それぞれ10名(先着順)

応募期間/①・②とも10月19日(水)~11月4日(金)

※定員に達した時点で締め切り

応募方法/水谷公民館の窓口または電話で応募してください。



こんにちは
コーナー

針ヶ谷小学校区地区体育祭 10月9日実施へ

令和4年度の地区体育祭は、実行委員会の立ち上げから、コロナ禍での地域の体育祭実施を、どのように考慮すべきか、実施か中止か、の意見交換からのスタートでした。7月、8月の新型コロナウイルス感染者数の多さで、感染対策はできるのか。そもそも、現時点で実施する必要があるのか。なども、現時点で話し合いました。令和2年3月以後、富士見市内だけでも、ほとんど人が集まる催しは、中止せざるを得ない状況でした。針ヶ谷小学校区内の町会組織、各団体行事とも、開催中止。実施できたとしても、コロナ対策の上、少人数で行うことが通常となっています。地域の意識やライフスタイルの変化により、地域での様々な行事を行う事がコミュニケーションを取る事が困難になっ

ていて、地域を活性化するための環境づくりが大きな課題となっています。今回の地区体育祭は、従来のプログラムでは、実施が難しいことを確認しました。そこで、コロナ禍ではあっても、実施できるように、競い合う体育祭も楽しいが、地域の方々が気軽に参加し、楽しめる形で行う地区体育祭のプログラムを提案しました。内容として、前半は約3・5キロのウォーキングで有酸素運動をしてもらいます。後半は、パラスポーツの「ボッチャ」体験・グラウンドゴルフの体験コース・ターゲットディスクなどを回ってもらう形式です。今回の提案として、競技ではなく、これから地域で楽しめて、多くの方が参加できるスポーツを考えました。針ヶ谷小学校区は、他の小学校区に比べ小規模で、町会地域のつながりも比較的容易に図ることができ、地域の方々の協力があつて、今年度の実施する事ができます。コロナ対策と事故防止に注意を払って、楽しくできる地区体育祭にしていきたいと思

編集後記

丁度その時、知人から「水谷公民館だより」の編集委員に推薦され、今年の6月に委嘱されました。

私は、旅行が好きで、旅行後に写真と動画にコメントを入れ、旅行先に心ざわしい曲をBGMにしたフォトビデオを作成しています。旅行を記憶だけでなく記録に残して、写真等の記憶以外が蘇るようにして、旅の思い出を楽しんでいます。

編集委員として、水谷地域の自分史を書く思いで、皆さまに興味を持って頂けるような事柄をキャッチし、記憶で終わらせずに、記録として残していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

細谷編集委員